

令和元年度 松江市の財務諸表(一般会計等)

松江市の財政分析

**貸借対照表** 住民サービスを提供するために保有している松江市の土地、建物や現金等の財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを対照表示したもの

R1 借方(現在有する資産)	H30	H29	R1 貸方(資産の調達財源)	H30	H29
<b>【資産の部】(将来の世に残る財産の金額)</b>			<b>【負債の部】(将来の世代が負担する金額)</b>		
1 有形固定資産 (道路、公園、学校、庁舎等) 3,183億21百万円	3,211億13百万円	3,261億56百万円	1 固定負債 (地方債や将来の職員の退職金等) 1,120億67百万円	1,134億61百万円	1,182億58百万円
2 無形固定資産 (ソフトウェア等) 99百万円	78百万円	1億11百万円	2 流動負債 (地方債翌年度償還額、賞与引当金等) 130億46百万円	142億15百万円	136億10百万円
3 投資等 (基金、貸付金、出資金等) 192億43百万円	186億19百万円	169億61百万円	<b>負債合計</b> 1,251億13百万円	1,276億76百万円	1,318億68百万円
4 流動資産 (現金預金、財政調整基金、市税未収金等) 83億94百万円	79億53百万円	75億57百万円	<b>【純資産の部】(これまでの世代が負担した金額)</b>		
うち、現金預金 23億96百万円	24億32百万円	21億39百万円	<b>純資産合計</b> 2,209億44百万円	2,200億87百万円	2,189億17百万円
<b>資産合計</b> 3,460億57百万円	3,477億63百万円	3,507億85百万円	<b>負債・純資産合計</b> 3,460億57百万円	3,477億63百万円	3,507億85百万円

**資金収支計算書**

「一会計年度における資金の流れ」を行政活動区分別に示したもの

前年度末資金残高	H30	H29
<b>R1</b> 16億85百万円	14億81百万円	13億58百万円
本年度資金収支額	2億04百万円	1億23百万円
1 業務活動収支 (税金、補助金支出、職員給与等) 87億53百万円	85億00百万円	84億47百万円
2 投資活動収支 (公共資産整備支出、基金積立等) △64億77百万円	△38億62百万円	△32億80百万円
3 財務活動収支 (地方債の借入、地方債の償還) △22億59百万円	△44億34百万円	△50億44百万円
<b>本年度末資金残高A</b> 17億02百万円	16億85百万円	14億81百万円
前年度末歳計外現金残高	7億47百万円	6億39百万円
本年度歳計外現金増減額	△53百万円	20百万円
<b>本年度歳計外現金残高B</b> 6億94百万円	7億47百万円	6億59百万円
<b>本年度末現金預金残高(A+B)</b> 23億96百万円	24億32百万円	21億39百万円

**純資産変動計算書**

貸借対照表の「純資産の変動内容」を示したもの

前年度末純資産残高	H30	H29
<b>R1</b> 2,200億87百万円	2,189億17百万円	2,179億98百万円
当期変動額	11億70百万円	9億19百万円
純行政コスト(▲) △817億40百万円	△805億95百万円	△804億84百万円
1 財源 (市税、地方交付税、国県補助金等) 822億22百万円	806億79百万円	806億12百万円
2 その他 (資産評価差額、無償所管換等) 3億75百万円	10億86百万円	7億91百万円
<b>期末純資産残高</b> 2,209億44百万円	2,200億87百万円	2,189億17百万円

**行政コスト計算書**

1年間の「行政サービスのためのコスト」を示したもの

【経常費用】A	H30	H29
<b>R1</b> 851億74百万円	839億87百万円	850億82百万円
1 業務費用 (人件費、物件費、その他の業務費用) 421億93百万円	411億26百万円	420億62百万円
2 移転費用 (補助金等、社会保険給付、他会計繰出等) 429億81百万円	428億61百万円	430億20百万円
<b>【経常収益】B</b> 45億42百万円	42億18百万円	46億17百万円
1 使用料及び手数料	25億91百万円	25億52百万円
2 その他	19億51百万円	22億12百万円
<b>純経常行政コストC(A-B)</b> 806億32百万円	797億69百万円	804億66百万円
1 臨時損失D	13億80百万円	10億61百万円
2 臨時利益E	2億72百万円	2億35百万円
<b>純行政コスト(C+D-E)</b> 817億40百万円	805億95百万円	804億84百万円

**【4表の相互関係】**

- ① 「現金預金」が貸借対照表と資金収支計算書で一致
- ② 「期末純資産残高」が純資産変動計算書と貸借対照表で一致
- ③ 「純行政コスト」が行政コスト計算書と純資産変動計算書で一致

**市民1人当たりの資産、負債、行政サービスの提供状況**

(令和2年3月31日現在の住民基本台帳人口200,858人に基づき算出)

	R1	H30	H29	R1-H30	R1-H29
●資産	172万3千円	172万3千円	172万8千円	0千円	▲5千円
●負債	62万3千円	63万2千円	65万0千円	▲9千円	▲2万7千円
●行政サービスの提供	40万6千円	39万9千円	39万7千円	7千円	2千円

**基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報**

	R1	H30	H29
業務活動収支	87億53百万円	85億00百万円	84億47百万円
支払利息支出	7億16百万円	8億70百万円	10億41百万円
投資活動収支	△64億77百万円	△38億62百万円	△32億80百万円
基金積立収支	7億06百万円	3億79百万円	△2億84百万円
<b>基礎的財政収支</b>	<b>36億98百万円</b>	<b>58億87百万円</b>	<b>59億24百万円</b>

**道路や公園などの社会資本の形成に対する世代間の負担率(負債/資産)**

●将来世代の負担率

	R1	H30	H29
34.29%	34.67%	35.48%	

**●有形固定資産減価償却率(公共施設等の資産老朽化率)**

	R1	H30	H29
61.19%	60.00%	58.58%	

※一般会計等の内訳

**【一般会計等】**

- ・一般会計
- ・公園墓地事業特別会計
- ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計